

# Fureai

Fujita Related All Information

2025 3.1

Vol.  
305

「創業記念日社長挨拶」

健康と安全第一で  
実りある一年に

【関東支店／郡山コイルセンター】  
改善活動紹介

【お知らせ・実施報告】

二十歳のお祝い

組織変更

等級基本給ベースアップ

ストレスチェックの目的と重要性

確定拠出年金セミナーを実施



# 創業記念日 社長挨拶

代表取締役社長 今井 幹太

藤田金属は2025年3月末で133周年を迎え、134年目に突入しました。毎年申し上げておりますが、こうして事業を継続できているのも、今まで藤田金属に携わってくれた社員の皆さんや、お客様・仕入れ先様を含めた全てのお取引先様のお陰です。この場を借りて改めて感謝申し上げます。

さて、新年度が始まります。2024年度の結果をまず振り返ると、3月半ば時点の見通し数値ですが、残念ながら計画未達、前年度割れとなりました。建設業界の2024年問題によりゼネコン各社の労働時間がついに制約されたことに加え、インフレのあおりを受けた物件の中止や規模縮小等、建築・建材業界向けの需要が特に振るわない一年となりました。製造業向けも業界により濃淡があるものの総じて荷動きが悪く、数量面で大きく落ち込む結果となりました。公的機関発表の日本の経済成長率が小幅ながらも前年比プラスで発表されていましたが、そういった景況感は鉄鋼業界では感じなかった印象です。

こういった厳しい需要環境の中で、予算には届かなかったものの10億円近い経常利益が残せたのは社員の皆さん一人

ひとりが必要な求められている仕事・役割を全うしてくれたからだと思えます。また、昨年途中から皆さんにご協力いただいた「FX」(Fujia Transformation)の取り組みも、利益の押し上げに大きく貢献してくれました。より高い目標を掲げ、それに向かって何ができるかを皆で知恵を絞って考え実行し、さらにその行動の結果を見て必要があれば方向性を修正する。このPDCAサイクルを回した経験は皆さんの成長に繋がっていますし、今後必ず役立ちます。2025年度もPDCAそれぞれのブラッシュアップと、継続した取り組みをお願いします。

4月から始まる新中期経営計画の説明は、私が4月にそれぞれの拠点でプレゼンをさせてもらいます。その際に詳しく説明をしますし、次号の社内報にも詳細を掲載する予定です。それぞれを確認してください。新年度も鉄鋼業界は厳しいマーケット環境での幕開けとなりますが、お取引先様から選ばれる存在になれるように、自らの機能を皆で磨いていきましょう。

話は変わりますが、3月に久しぶりに体調を崩しました。長男が保育園で

もらってきたウイルスに私もかかり、寒気、発熱、喉の痛みと散々な目にあいました。くしくも健康経営優良法人の初認定を受けてすぐのタイミングでした。会社を数日間休み、予定していた仕事や趣味、楽しみにしていた家族や友人との食事や外出も、ウイルスに苦しんでいた期間中は全てキャンセルせざるを得ず、何もすることができませんでした。ウイルスの苦しさや予定キャンセルの悔しさと虚無感が入り乱れた感情でした。ここ数年、健康診断の結果に目をうつぶり、暴食や運動不足を改善してこなかったつけが回ってきた気がします。今回改めて「健康」が何をすることも一丁目一番地だと感じたので、最近の怠慢な生活を見直し、免疫力の高い健康な体を手に入れ、その状態を維持していきたいと思えます。健康が豊かな暮らしの第一歩です。ちょっとでもハツとした方は一緒に意識・行動してみませんか。

最後になりますが、今年度も「健康」と「安全第一」で実りある一年を過ごしましょう。これで私の創業記念日の挨拶とさせていただきます。

以上

# 改善活動紹介

日々の業務の中で「もっとこうしたら良くなるのでは?」と感じたことはありませんか?

改善活動とは、安全や品質向上、5Sや業務効率化等を行っていく活動です。今回は2拠点4つの改善提案をご紹介します。

## 関東支店

### 01 アンコイラーコイル 挿入確認用ミラー設置

コイルをセットする際、コイルがアンコイラーにぶつからないか確認するためにDR側に回り確認を行っていた。そこで確認用の鏡を設置することで、DR側に回らずに確認ができるように改善した。\*時間短縮効果: 1本当たり10秒短縮×平均8本/日×250日=約330分(約6時間×2,500円=15,000円の削減見込み)



### 02 ダンボールシャーリング の配線改善

ダンボールシャーリングの線が床上に配線されており、転倒の恐れがあったり、清掃時にもゴミが取りにくいことがあった。そこで空中に配線することで転倒のリスクや清掃時の不便さをなくし、5Sにも繋がった。



## 郡山コイルセンター

### 03 スクラップ巻き取り機工具 変更による作業時間短縮

ピットに垂らしたロスを巻き終わり、スクラップ箱に捨てる作業での円盤外し・取りつけの際、ソケットが短いため円盤に当たり作業効率が悪かった。そこでソケットの長さを変えることで作業効率を向上させ、円盤外し・取りつけの作業時間が約15秒短縮された。



### 04 リコイラー側 ベストップ置き場変更

ベストップ置き場をテーブル上から届く位置に変更し、テーブルの段差での転倒を防いだ。また、梱包時間の短縮を図った(1梱包当たり2秒短縮)。



道具の置き場所や、わずか数秒でも移動して行っている業務を見直すことで、安全面の向上、業務効率化に繋がります。各事業所でも、改めて職場環境を見直してみても改善提案書を提出してみてもいいのではないでしょうか。

## お知らせ

### 組織変更

2025年4月1日付の組織変更をお知らせいたします。

厚板・形鋼事業部は東北厚板営業チームと東北一般鋼材営業チームによるチーム制の組織を変更し、山形支店と秋田支店の支店制に変更。

管理本部の組織にIT統括部を新設し、情報システムチームをデジタルイノベーション推進チームに改称。

### 等級基本給 ベースアップ

2025年4月より、全社員の月例賃金を1万円から2万円の範囲でベースアップいたします。2023年4月のベースアップ後も、食料品やエネルギー価格の高騰が続いており、基本的な生活を営むための支出が増加し、家計に影響を与えています。皆さんの生活が少しでも充実することを願い、再度ベースアップ実施を決定いたしました。

## ストレスチェックの目的と重要性について

2024年度より、全社員を対象にストレスチェックを実施しています。この取り組みは、社員一人ひとりの健康を守り、働きやすい職場環境を整えるための大切なステップです。

ストレスチェックには、主に「個人分析」と「集団分析」の2つの目的があります。

### ①個人分析の目的

ストレスチェックの結果は、本人と総務担当者のみが確認でき、会社や上司に知られることはありません。これにより、自身のストレス状態を把握し、必要に応じて嘱託産業医のサポートを受けるきっかけを提供します。心身の健康を守るために、ぜひ積極的にご活用ください。

### ②集団分析の目的

集団分析では、部署や組織全体のストレス傾向を把握し、職場環境の改善に役立てます。個人が特定されることはなく、事業部や事業所毎の傾向を分析することで、より働きやすい職場づくりに繋がります。

ストレスチェックは、皆さんの健康と職場環境の向上を目的とした大切な取り組みです。2025年度も実施予定です。回答者数の増加が分析の精度を高めますので、ぜひご協力をお願いいたします。

## 退職金制度「確定拠出年金セミナー」を実施

2024年10月から2025年3月にかけて、全社向けに確定拠出年金セミナーを10回実施いたしました。講師をお招きし、確定拠出年金の基礎知識から資産運用のポイント、当社導入のマッチング拠出、NISAやiDeCoの特徴や違いなどについて講義をしていただきました。

各事業所におかれましては、お忙しいところ開催準備にご協力いただき感謝申し上げます。

近年、インフレの影響から資産運用の重要性が高まっています。自身の将来の資産を守る手段の一つとして、資産運用を考えるきっかけとなれば幸いです。

確定拠出年金や個人の資産運用等で個別相談のご要望がございましたら、総務部までお声がけください。